

平成27年度 周南市行政評価のまとめ【概要】

1. 行政評価の概要

事務事業の自己改善ツールである「事務事業評価」を行うとともに、「施策評価」については、第2次まちづくり総合計画がスタートしたばかりであることから、施策評価の方法等について検討を行いました。

また、この行政評価等を用いて、H25年度よりサマーレビューによる各所管課へヒアリングを行い、事業評価や予算の洗い出しを行うなど、マネジメントシステムとの連動を図っています。

「事務事業評価」と「施策評価」

「事務事業評価」は施策の目的を達成するための活動である「事務事業（予算小事業）」を自己点検し、事業の最適化を図るための改善ツールです。

「施策評価」は、まちづくり総合計画を実現するために「基本施策」や「推進施策」等の目的や目標を明らかにし、その成果に着目する中で、施策の最適化と「選択と集中」を図るために実施するものです。

2. 取組状況

| 期間等 | 実施内容 |
|-------|---|
| 5月～6月 | 事務事業評価（所管課評価） 個別事務事業の所管課による評価 |
| 9月 | サマーレビュー 次年度予算編成に向けて、事業の見直しや予算の洗い出しを目的とし、各所管課へのヒアリングを実施 |
| | 議会が行う行政評価等への資料の提出 議会が行う行政評価や、決算における主要な施策を説明する資料として事務事業評価シートを提出 |
| 1月～2月 | 事務事業のH28予算における改善点の提出 |

3. 評価結果

○事務事業評価

| 区分 | 内容 | H 2 3 | H 2 4 | H 2 5 | H 2 6 | H 2 7 |
|-----|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| A評価 | 計画どおりに進める。 | 1 4 6 | 1 1 0 | 3 2 6 | 4 1 4 | 3 8 9 |
| B評価 | 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 | 5 2 8 | 4 6 8 | 5 2 5 | 4 6 0 | 4 5 3 |
| C評価 | 事業統合や外部委託等による大幅な見直し | 9 4 | 8 6 | 2 9 | 3 0 | 2 9 |
| D評価 | 休止・廃止の検討 | 2 2 | 2 0 | 1 1 | 3 2 | 2 0 |
| 合計 | | 7 9 0 | 6 8 4 | 8 9 1 | 9 3 6 | 8 9 1 |

※国の交付金事業（地域の元気臨時交付金事業）により、事務事業件数が増加しています。

○施策評価

平成27年度は「第2次まちづくり総合計画」（平成27年3月）がスタートしたばかりであり、実績等もない状況であったことから、次年度から評価を本格的にスタートさせるための施策評価の方法等について、検討を行いました。

施策評価の対象は、第2次まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられている9分野・41基本施策を構成する「149推進施策」とし、評価にあたっては、その推進施策に掲げられている目標（値）の達成度や、施策を構成する「事務事業評価結果」に基づき、総合的な評価・検証を行うこととします。

4. 次年度予算との連動

◇ 平成27年度行政評価及び各課の工夫等による効果額

117,917千円

【主な内容】

- | | |
|----------------------|----------|
| ○ ごみ燃料化施設の稼働停止による削減 | 26,928千円 |
| ○ 鼓南児童園の利用者減少による廃止 | 14,916千円 |
| ○ 社会教育指導体制の見直し | 8,739千円 |
| ○ 向道湖ふれあいの家の管理体制の見直し | 2,274千円 |